

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 3月18日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	原子炉冷却材浄化系原子炉压力容器排水弁の操作対応時、弁開度計の指示値不良(弁「全閉」に対し、開度0%にならない)が認められたため、当該指示計を点検・修理。 なお、弁の全閉は確認出来ており、開度計の指示値のみが残っているため、当該弁の運転に影響なし。	GⅢ	3月15日
2	2号機	補機冷却海水系ポンプ(B)出口空気抜き弁において、シート部に漏えい(1滴/1秒)が認められたため、現場を確認。当該弁の増し締め(手動)を実施したところ弁棒が折損したことから、当該弁を点検・修理。 なお、シート部の漏えいは停止し、折損した弁棒は回収済。	GⅢ	3月16日
3	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器入口空気抜き弁において、シート部に漏えい(1滴/1秒)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、継続監視を行い、必要に応じて閉止栓を実施する。	GⅢ	3月16日